



違法・有害情報から子供たちを守ろう!



スマートフォン等の情報機器やコミュニケーションアプリなどの急速な普及に伴い、子供たちがコミュニティサイト等を利用して、児童ポルノ事犯などの福祉犯被害に遭うケースが増加傾向にあります。

ネット上の違法・有害情報から子供たちを守るためスマートフォン、ゲーム機、音楽プレーヤー等、インターネットに接続可能な全ての機器に必ずフィルタリングを設定し、子供たちと一緒に使用時間や使用方法に関する家庭のルールを作り、インターネットを安全に使用しましょう。

山口県内で検挙した事件の一例です。

事例1 児童ポルノ被害

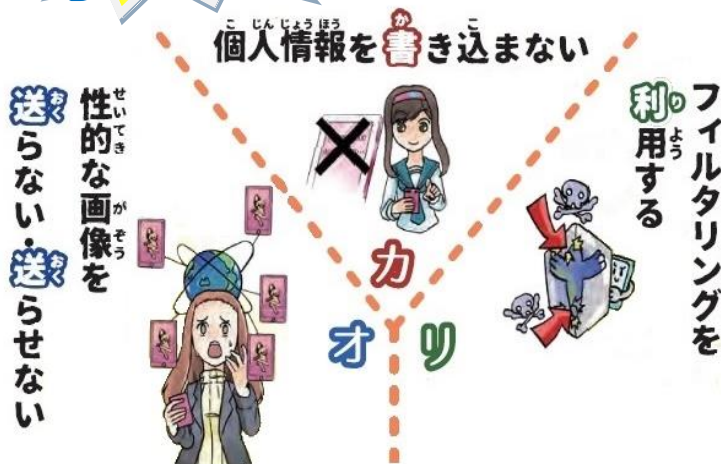
女子高校生が、アプリで知り合った男から要求され、自分の裸の画像を送信したところ、その画像をインターネット上に流出された。

事例2 青少年健全育成・児童ポルノ被害

女子高校生が、アプリで知り合った男らからわいせつな行為をされ、裸の写真を撮影されたり、援助交際を強要されたりした。

児童ポルノ被害に遭わないため、「カオリの3か条」を守りましょう

カオリの3か条



★ 児童ポルノ被害防止広報用マンガ

山口県警ホームページ

「カオリの事件簿～SNSの落とし穴 児童ポルノの間～」 QRコードはこちら ⇩



少年警察補導員
山野 カオリ

★ 内閣府大臣官房政府広報室作成自画撮り被害防止啓発用動画

政府インターネットテレビ

「自画撮り被害が増加！SNS上の出会いに要注意！！」 QRコードはこちら ⇨

